

インシデント事例から学ぶ人間関係

岩佐幸恵¹⁾ 木田菊恵²⁾ 近藤佐地子²⁾ 加根千賀子²⁾

谷洋江¹⁾ 松下恭子¹⁾ 片岡三佳¹⁾

(¹⁾ 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 (²⁾ 徳島大学病院看護部)

1. はじめに

徳島大学病院は平成 22 年度に文部科学省「看護師の人材養成システムの確立」事業に採択され、その一貫として、「対人援助向上プログラム」を開発し、看護基礎教育への還元を目標としている。この度、対人援助向上プロジェクトが作成したビデオ教材をもとに、保健学科の学生を対象として授業を展開した。このビデオ教材を学部学生の授業に使用することの適否と、その教育上の効果について検討する。

2. 授業内容

1) 対象

看護学専攻 1 年 70 名、検査技術学専攻 2 年 16 名、放射線技術学専攻 2 年 5 名 (合計 91 名)

2) 指導年月：平成 25 年 7 月

3) 教科目：保健学科共通科目「人間関係論」

4) 本次の主題

インシデント事例から学ぶ人間関係

5) 学習目標

- ①インシデント事例について、人間関係の視点から問題点と対策について考察する。
- ②人間関係やコミュニケーションの要因によって、インシデントやアクシデントが引き起こされることがあることを知る。

6) 授業展開

授業に用いたビデオ教材のタイトルは「インシデント事例から学ぶ対人援助プログラム」で、内容は看護スタッフ間のコミュニケーション不足により糖尿病患者にインスリンを過剰投与してしまった事例であり、視聴時間は 15 分である。導入で、本次の目標や進め方について説明した後、

展開では、まず DVD の内容に理解度を高めるために、登場人物の紹介と用語の説明を行った。その後ビデオを視聴し、6~7 人のグループに分かれて、インシデント事例の問題点・原因・対策について話し合わせた。

3. グループ・ワークで抽出されたインシデント事例の問題点

グループ・ワークの結果、抽出された問題点は全部で 23 であった。一番多かったのは「すぐに実施のサインを記入しなかった」(13 件/15 件中)で、次いで「患者さんとダブルチェックした」(7 件)、「コミュにケーション不足で、お互いに遠慮しすぎ、気を使いすぎだ」(6 件)、「担当の人に確認しなかった」(6 件)、「ほうれんそう(報告・連絡・相談)ができていなかった」(6 件)、「気を使って PHS で連絡しなかった」(5 件)等で、人間関係やコミュニケーションに起因する問題点があげられていた。一方で、「人手不足で看護師が忙しい」(3 件)、「看護師の体調(睡眠不足かも)」(1 件)など憶測で根拠のないものや、「インスリンを投与するのに医師に確認をしなかった」(1 件)など現場を知らないことによる焦点のずれた意見も問題点としてあげられていた。

4. アンケート結果

授業実施後に、受講者に対して実施したアンケートの結果を図 1~5 に示す。回答は 1. 全くそうでない、2. どちらかというとそうでない、3. どちらともいえない、4. どちらかというとそうである、5. 全くそうであるの、5 段階評価とした。また、ビデオについて一番印象に残った内容を、自由記述で書いてもらった。代表的な記述としては、「何が起きているのか分かりやすかったです。この

後どうなるのかと思うとヒヤヒヤしました。」「実際の病棟でのビデオだったので、想像しやすく分かりやすかった。」「手作り感があって、見たいと思いました。声も聞きやすかったし、動画も見やすかったです。」「臨床の状況がよく分かりました。分からない用語は少しありましたが、ストーリーは十分に理解できました。」とビデオの理解に関するもの、「実際に現場でも起きているのかと思って真剣に考えた。」「『まっいいか』という言葉が印象に残りました。その積み重ねがミスを作り、患者さんの命を危険にしまうのだと思いました。」と事例を真剣にとらえた記述もあった。また、「あんな事件が起こったらとても怖いなと思いました。看護師になることへの不安がつのりました」と不安を感じた学生もいた。

5. 考察

授業の対象は保健学科の1~2生を対象とし、疾患や臨床現場についての理解はまだ不十分である。しかし、用語について説明を加えれば、ビ

デオの内容は十分に理解可能であった。また、「実際に現場でも起きているのかと思って真剣に考えた。」といった記述にも表れているように、事例を映像化することによって、臨場感をもたせることができている。抽出された問題点も妥当なものも多く、学部学生の教材としても十分活用可能であった。

図3 グループ・ワークに積極的に参加した

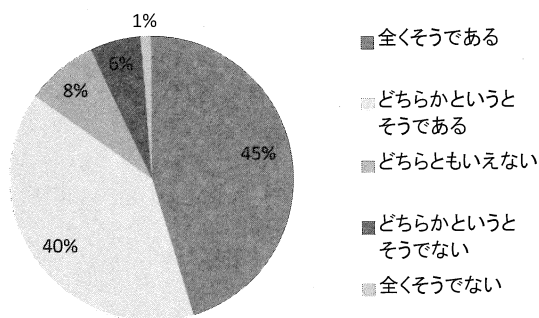


図4 グループの話し合いはスムーズに行われた

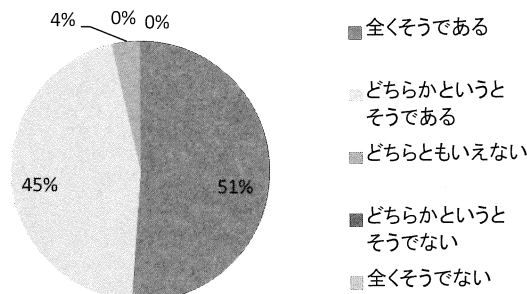


図5 グループ・ワークは楽しかった

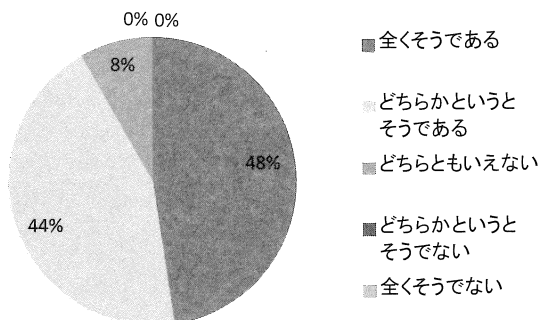


図1 ビデオのストーリーは理解できた

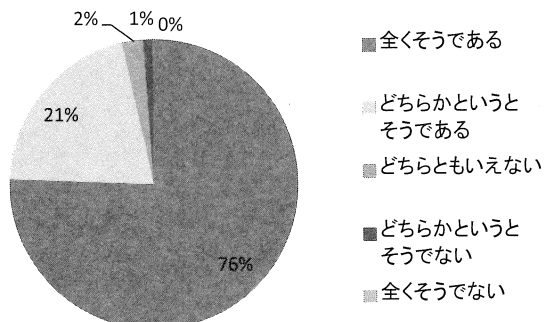


図2 ビデオの内容に興味を持てた

